

IMAGENICS

4K HDMI DISTRIBUTOR

UHD-14

取扱説明書

ご購入いただき、ありがとうございます。

UHD-14 は、4K 解像度の HDMI 信号に対応した 1 入力 4 出力の多機能型 HDMI 分配器です。

この取扱説明書には安全にお使いいただくための重要な注意事項と、製品の取り扱い方法を記しています。
よくお読みのうえ、製品を安全にご使用ください。
この取扱説明書は、別添の保証書とともにいつでも見られるところに必ず保管してください。

安全にお使いいただくために

本機は、安全に十分配慮して設計されています。しかし、誤った使い方をすると火災や感電などにより人身事故になることがあります危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

<p>この取扱説明書では、製品を安全にお使いいただくための表示を無視して誤った使い方をした時に生じる内容を、以下のような表示で区分し、説明しています。</p>	<p>製品を安全にお使いいただくためにお守りいただく内容の種類を、下記のような絵表示で区分し、説明しています(絵表示は一例です)。</p>
<div style="display: flex; align-items: center;"> <div> <p>警告</p> <p>この表示は、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容であることを示します</p> </div> </div>	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div> <p>注意(警告を含む)を促すものです。例えば⚡は「感電注意」を示しています。</p> </div> </div>
<div style="display: flex; align-items: center;"> <div> <p>注意</p> <p>この表示は、人が怪我をしたり物的な損害を負う可能性が想定される内容であることを示します。</p> </div> </div>	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div> <p>禁止行為を示すものです。例えば🚫は「分解禁止」を示しています。</p> </div> </div>
	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div> <p>行為を強制し、指示するものです。例えば👉は「プラグを抜くこと」を示しています。</p> </div> </div>

⚠ 警告

<p>■ 本機は日本国内専用です。交流100Vでご使用ください。 交流100V、50Hz・60Hzの電源でご使用ください。指定以外の電源を使用すると、火災や感電の原因になることがあります。交流200V系の電源でご使用になられる場合は、必ず弊社サポートダイヤルまでご相談ください。</p>	 指示
<p>■ 電源コード・プラグを傷つけないでください。 電源コードを加工したり、傷つけたり、重たいものをのせたり、引っ張ったり、熱器具に近づけたり、加熱したりしないで下さい。火災や感電の原因となることがあります。</p>	 禁止
<p>■ 内部に水や異物を入れないでください。 火災や感電の原因となることがあります。万一、水や異物が入ったときはすぐに本機の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて弊社サポートダイヤルにご相談ください。</p>	 プラグを抜く
<p>■ 故障や異常が発生した時は使用しないでください。 本機から煙や異音がでる、異臭がするなど、異常な状態で使用を続けると火災や感電の原因になることがあります。故障や異常が発生したら直ちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて弊社サポートダイヤルに修理をご依頼ください。</p>	 プラグを抜く
<p>■ 雷が鳴りだしたら、本機や電源プラグ、接続ケーブル類には触れないでください。 感電の原因となることがあります。</p>	 接触禁止
<p>■ 電源コードが傷んだら使用しないでください。 火災や感電の原因となりますので、電源コードが傷んだり電源プラグが発熱したらすぐに電源を切り、プラグが冷えた事を確認してコンセントから抜いてください。電源コードの修理は弊社サポートダイヤルにご相談ください。</p>	 プラグを抜く
<p>■ コンセントや配線器具の定格を超える使い方はおやめください。 タコ足配線などで定格を越えると、発熱により火災の原因になります。</p>	 禁止
<p>■ 濡れた手で電源プラグをさわらないでください。 感電の原因になることがあります。</p>	 ぬれ手禁止
<p>■ 分解、改造などをしないでください。 感電の原因となることがあります。内部の点検や清掃・修理・調整は弊社サポートダイヤルにご相談ください。</p>	 改造・分解禁止

警告

■水のかかるおそれのある場所では使用しないでください。

風呂場、シャワー室などの水のかかるおそれのある場所には設置しないでください。上に水などの液体が入った容器を置かないでください。水にぬれると、感電したり火災の原因になります。



水ぬれ
禁止

■他の機器や壁、家具、ラック面との間にはすき間をあけてください。

放熱をよくするため、他の機器との間は少し離してください。ラックなどに入れる場合は本機とラック面、他の機器や壁との間にすき間をあけてください。過熱して火災や感電の原因になることがあります。



指示

■定期的に電源プラグのチェックをしてください。

電源コンセントにプラグを長期間差し込んだままにしておくと、その間にほこりやゴミがたまってきます。さらに空気中の水分などを吸湿すると、電気が流れやすくなるため(トラッキング現象)プラグやコンセントが炭化し、ときには発火の原因となることがあります。事故を防ぐため定期的に電源プラグがしっかりささっているか、ほこりがついていないかなどを点検してください。



指示

注意

■安定した場所に設置してください。

ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、落下によりけがの原因になることがあります。



指示

■定期的に清掃してください。

長時間の使用において内部にほこりがたまると、火災や感電の原因となることがありますので定期的に内部の清掃をすることをお勧めします。内部の清掃は弊社サポートダイヤルにご依頼ください。



指示

■電源プラグの抜き差しはプラグの部分を持って行ってください。

電源プラグを抜くときはコードを引っ張らずに、プラグの部分を持って抜き差ししてください。コードが傷つき火災や感電の原因になることがあります。



指示

■移動させるときや、長時間使わないときは電源プラグを抜いてください。

電源プラグを差し込んだまま移動させると、電源コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。長期間使用しないときは安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。差し込んだままにしていると火災の原因となることがあります。



プラグを
抜く

■お手入れのときは、電源プラグを抜いてください。

電源プラグを差し込んだままお手入れすると、感電の原因になることがあります。



プラグを
抜く

■接続ケーブル類を引っ張ったり、引っ掛けたりしないでください。

接続された機器が倒れて落ちたりして、けがの原因になることがあります。



禁止

■温度や湿度の高い場所、ほこりや油煙の多い所では使用しないでください。

直射日光の当たる場所や熱器具の近く、加湿器の近く、ほこりや油煙の多い場所などには設置しないでください。火災や感電、故障の原因になることがあります。本機をご使用の際は、本機の使用温湿度範囲をお守りください。保存される場合は保存温湿度範囲を守って保存してください。



禁止

■ケーブル接続時は機器の電源を切ってください。

故障や感電の原因になることがありますので、各種映像・音声・制御ケーブルなどを接続するときは、各機器の電源を切った状態で行ってください。



指示

目次

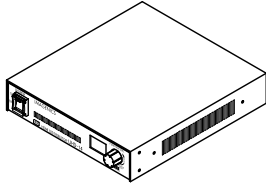
安全にお使いいただくために	1
[同梱品の確認]	4
[本機の特長]	4
[各部の名称とはたらき]	5
<フロントパネルの説明>	5
<リアパネルの説明>	5
[ご使用上の注意]	6
[HDMI ケーブルの抜け防止]	6
[ロック機能付き電源ケーブル]	7
[接続方法]	7
<基本的な接続方法>	7
<4K@60/4:4:4 の映像をご使用時の設定例>	7
[操作・設定方法、出荷時の値]	8
<メニューの概要>	8
<ディスプレイ画面>	9
○入力信号に関する情報の表示および本機に関する情報	9
○入力信号の映像タイミング	10
○出力信号の情報	10
<トップメニュー (TOP) >	11
<入力の各種設定 (INPUT) >	11
○入力の HDCP 機能の選択 (HDCP)	11
○入力のケーブル補償機能の選択 (EQ)	11
○RGB 入力時のレンジの選択 (RANGE)	12
○EDID モードの選択 (EDID. MODE)	12
○EDID 解像度の選択 (EDID. RESO)	13
○EDID 最大色深度の選択 (EDID. DEEP)	13
○本機に設定されている EDID の表示 (EDID. INFO)	13
<出力の各種設定 (OUTPUT1~4) >	14
○出力信号フォーマットの設定 (FMT)	14
○DeepColor 出力の設定 (DEEP)	15
○出力信号に重畳する音声の選択 (AUDIO)	15
○テスト信号の出力設定 (T. PTRN)	15
○テスト信号の解像度の選択 (T. RESO)	16
○テスト信号の HDCP の設定 (T. HDCP)	16
○出力端子に接続した機器の EDID の表示 (EDID. INFO)	16
<本機の各種設定 (CONFIG) >	17
○アナログ音声出力に使用する音声の選択 (A. AUDIO)	17
○4K 解像度以外の YCbCr4:2:0 における動作モードの選択 (F. MODE)	17
○液晶バックライトの明るさの調節 (LIGHT)	17
○液晶バックライトの自動消灯までの時間の設定 (SLEEP)	17
○液晶表示のコントラストの調節 (CONTRAST)	18
○出荷時の状態に初期化 (INIT)	18
<キーロック (操作禁止) 設定>	18
[ラックマウント]	19
○1 台だけラックマウントする場合	19
○2 台を連結してラックマウントする場合	19

[主な仕様] 20

[同梱品の確認]

箱から取り出したら、次の物が入っていることを確認してください。万一、内容物に不足品などがありましたら巻末に記載の弊社サポートダイヤルまでご連絡ください。

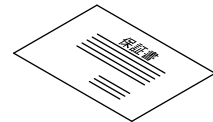
○UHD-14 本体 …… 1 台



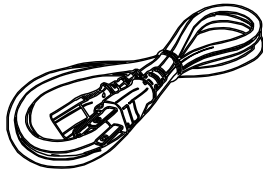
○取扱説明書(本書) …… 1 冊



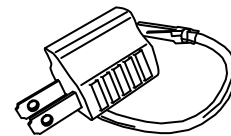
○保証書 …… 1 通



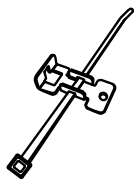
○国内専用電源コード ロック機構付き(3P-3SL) …… 1 本



○電源 3P-2P 変換プラグ …… 1 個



○HDMI ケーブル抜け止め金具(CL-1)と結束バンド …… 5 組



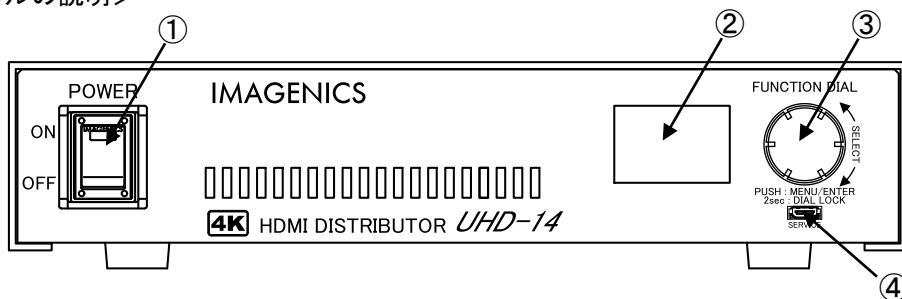
[本機の特長]

UHD-14 は、4K 解像度の HDMI 信号に対応した 1 入力 4 出力の多機能型 HDMI 分配器です。
UHD-14 は次のような特長があります。

- HDMI 信号と DVI 信号に対応し、入力信号を 4 つの出力チャンネルに分配することができます。
- 4K@60/4:4:4(ピクセルクロックレート最大 600 MHz)までの映像信号に対応しています。
- 著作権保護技術 HDCP 1.4 / 2.2 に対応しています。
 - ※HDCP で保護された映像・音声を使用するには HDCP に対応したモニターが必要です。
- EDID エミュレーター機能を搭載しています。
- 長距離伝送を可能にする、ケーブル補償機能を入力端子に搭載しています。
- HDMI 信号に重畳されたデジタル音声入力をアナログ音声出力として取り出したり、任意の出力チャンネルの HDMI 信号にアナログ音声入力を重畳して出力したりすることができます。
- HDMI 信号と DVI 信号の相互変換や、カラースペース変換に対応したフォーマット変換機能を搭載しています。
- 全ての出力チャンネルにテスト信号発生機能を搭載しています。
- 入力信号に関する情報を前面の液晶に表示することができます。
- 自動バックアップメモリー機能により、設定した内容は自動的に保存、利用されます。

[各部の名称とはたらき]

<フロントパネルの説明>



①電源スイッチ (POWER)

電源プラグをコンセントに挿し、このスイッチを ON 側にすることにより電源表示 (緑のランプ) が点灯し、電源が入ります。電源スイッチには電源スイッチの誤動作を防止する、スイッチカバーを装着しています。電源スイッチ操作時はこのカバーを上にあげて操作してください。

②液晶ディスプレイ

本機の設定メニューや各種設定情報、入力信号に関する情報などを表示するための液晶ディスプレイです。液晶バックライトの明るさの調整や自動消灯機能により、液晶バックライトを消灯することができます。『P.17 ○液晶バックライトの明るさの調節(LIGHT)』、『P.17 ○液晶バックライトの自動消灯までの時間の設定(SLEEP)』

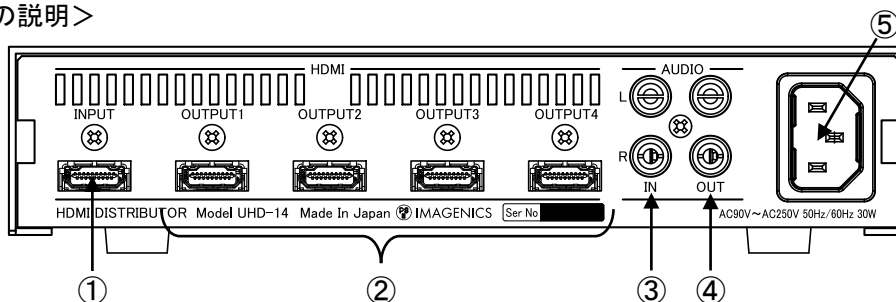
③ファンクションダイヤル (FUNCTION DIAL)

本機の設定メニューを操作するためのダイヤルです。『P.8 <メニューの概要>』
キーロックの設定/解除もこのダイヤルで行います。『P.18 <キーロック(操作禁止)設定>』

④サービスポート (SERVICE)

本機のファームウェア書き換えの際に使用します。通常は使用しません。

<リアパネルの説明>



①HDMI 入力端子 (HDMI / INPUT)

HDMI 映像・音声入力端子です。変換ケーブルなどを使用して DVI デジタル映像信号を入力することもできます。

②HDMI 出力端子 (HDMI / OUTPUT)

HDMI 映像・音声出力端子です。変換ケーブルなどを使用して DVI デジタル映像信号を出力することもできます。

③アナログ音声入力端子 (AUDIO / IN)

RCA ピンジャック アナログ音声入力端子です。入力音声信号がモノラル信号の場合、L チャンネル側のみ接続して R チャンネルを未接続にすると、内部で自動的にステレオ分配します。

④アナログ音声出力端子 (AUDIO / OUT)

RCA ピンジャック アナログ音声出力端子です。

⑤AC 電源入力コネクタ (AC IN 3S)

付属の電源コードで本機に AC100 V 50/60 Hz を接続します。AC100 V 以外でご使用になられる場合には、電源コードの変更などが必要となります。

⚠ AC100 V 以外での使用をご希望の場合には、必ず弊社サポート窓口までご相談ください。

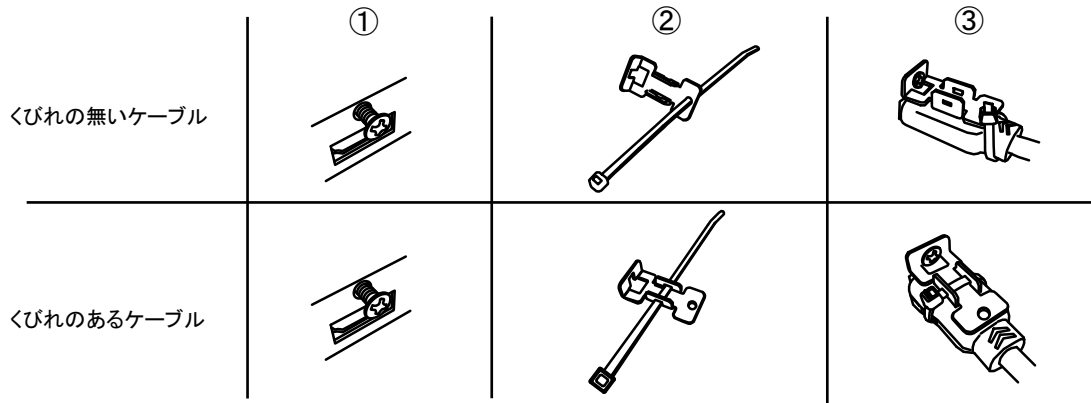
[ご使用上の注意]

- ※本機の周囲温度にご注意のうえ、他の機器の熱を受けないように設置をお願いします。また、本機自身の発熱にも十分にご注意ください。
- ※4K@60/4:4:4 の映像をご使用になる場合は、4K 解像度に対応した弊社製の HDMI ケーブルまたは、市販のプレミアムロゴ付き HDMI ケーブルをご使用ください。一般的な HDMI ケーブルは、4K@60/4:4:4 ではご使用になりません。
- ※4K 映像でご使用時に、コネクタなどによるケーブルの継ぎ足しや、変換コネクタ類は一切使用できません。
- ※本機を HDR 対応としてご使用する場合は、HDR 対応機器の EDID を本機の EDID に設定する必要があります。
『P.12 OEDID モードの選択 (EDID.MODE)』
- ※本機を HDR 対応としてご使用する場合は、全ての出力端子から HDR 信号が出力されますのでご注意ください。
- ※本機のプリセットされた EDID データを使用した場合の HDMI 音声は、リニア PCM 2 チャンネルステレオのみとなります。EDID データを外部からコピーして使用する場合は、圧縮音声や HBR 音声および 8 チャンネルまでのリニア PCM 音声に対応しています。このとき出力に接続された機器が圧縮音声や HBR 音声に非対応の場合は音声が出ない場合がありますので、ご注意ください。また、本機のアナログ音声出力もリニア PCM 2 チャンネルステレオのみ対応です。
- ※入力ケーブル補償範囲は、弊社製のケーブルを使用した場合です。他社製のケーブルおよび変換コネクタ類を使用した場合は距離が短くなる場合があります。
- ※CEC は入力端子と出力端子 1 の間でパススルー接続されていますが、HDMI ケーブル長によりシステムによっては機能しない場合があります。
- ※本機のデージーチェーン接続は通常 2 台までです。入力される HDMI 信号の品質が悪い場合はデージーチェーン接続できない場合があります。

[HDMI ケーブルの抜け防止]

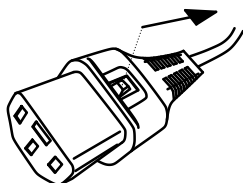
本機の HDMI 入出力端子に接続した HDMI ケーブルが、誤って抜けてしまうことを防止するための抜け止め金具“CL-1”を付属しています。CL-1 は以下の要領で本機に固定してください。

- ①本機の HDMI 入出力端子の上部にあるネジをゆるめ、HDMI ケーブルを接続します。
- ②CL-1 に結束バンドを通します。
- ③CL-1 をゆるめたネジにひっかけ、ネジをしめて本機に固定します。その後、結束バンドで CL-1 と HDMI ケーブルを固定します。



[ロック機能付き電源ケーブル]

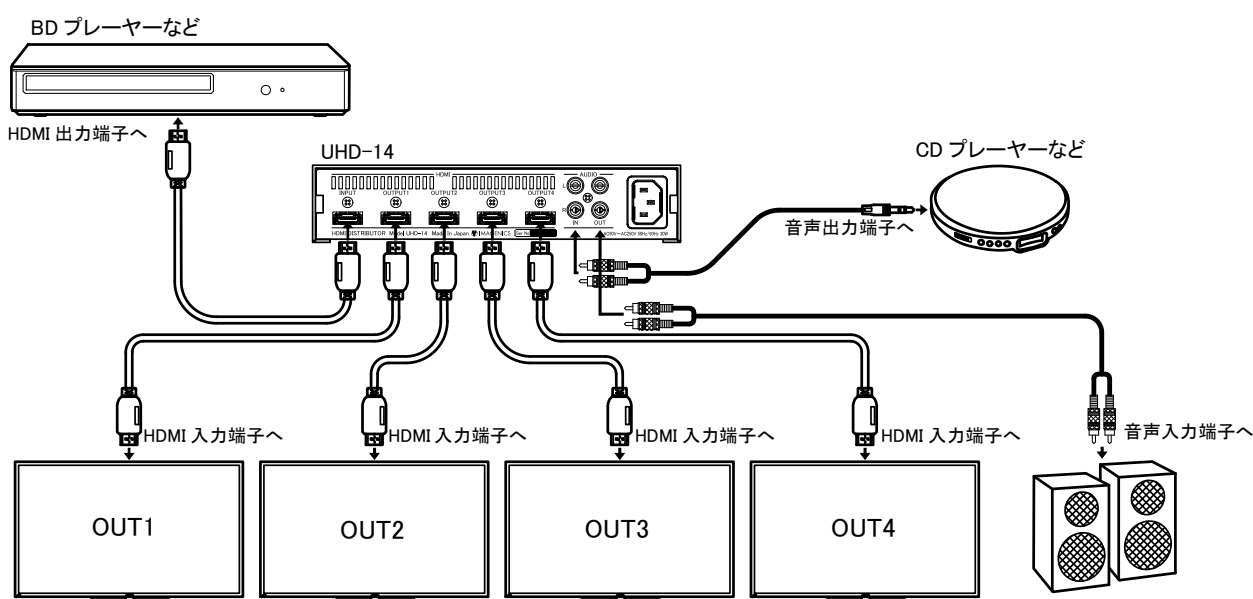
付属の電源ケーブル(3P-3SL)には誤ってケーブルが抜けてしまわないようにロック機能が付いています。電源ケーブルの抜き差しは赤いレバーを手前に引きながら行ってください。



[接続方法]

本機の入出力の接続方法や設定の一例を紹介します。

<基本的な接続方法>



<4K@60/4:4:4 の映像をご使用時の設定例>

- ①本機の EDID モードの選択で「HDMI」を選択します。『P12 OEDID モードの選択(EDID.MODE)』
- ②本機の EDID 解像度の選択で「3840×2160.444」を選択します。『P13 OEDID 解像度の選択(EDID.RESO)』
- ③出力端子に 4K 対応モニターを接続します。
- ④入力端子に 4K 映像出力可能なソース機器を接続して 4K 映像を流します。

※接続するモニターによっては初期設定が 4K 非対応モードになっているため、モニター側の設定を 4K 対応モードに設定する必要があります。

※HDMI ケーブルは 4K 解像度に対応した弊社製の HDMI ケーブルまたは、市販のプレミアムロゴ付き HDMI ケーブルをご使用ください。

[操作・設定方法、出荷時の値]

<メニューの概要>

メニューの選択や設定値の選択はフロントパネルのダイヤルを回すことにより行い、階層メニューへ入る時や設定値の決定などはダイヤルを押すことにより実行されます。

メニューの選択中にダイヤルを長押しすることでディスプレイ画面に戻ることができます。

設定値の選択中に一定時間無操作の状態が続くと、設定値の変更をキャンセルすることができ、ダイヤルを長押しすることで出荷設定に戻すことができます。

すべての設定値は、操作後にバックアップメモリーに保存され、次回電源投入時には前回の設定で起動します。

フロントパネルから設定できる操作メニューは下のような階層になっています。

各項目の出荷設定は[]で囲まれた値となります。詳細は右側に記載された番号のページをご覧ください。

また、各メニューの表示例はあくまで一例であり、実際の動作状態やファームウェアバージョンなどにより、表示例とは異なる場合がありますのでご了承ください。

ディスプレイ画面	出荷設定	ページ番号
— 入力信号に関する情報および本機に関する情報		9
— 入力信号の映像タイミング		10
— 出力信号の情報		10
└─ TOP トップメニュー		11
└─ EXIT ディスプレイ画面に戻る		
└─ INPUT 入力の各種設定		11
└─ RETURN トップメニューに戻る		
└─ HDCP 入力の HDCP 機能の選択	[AUTO]	11
└─ EQ 入力のケーブル補償機能の選択	[LOW]	11
└─ RANGE RGB 入力時のレンジの選択	[AUTO]	12
└─ EDID.MODE EDID モードの選択	[HDMI]	12
└─ EDID.RESO EDID 解像度の選択	[3840x2160@60/444]	13
└─ EDID.DEEP EDID 最大色深度の選択	[OFF]	13
└─ EDID.INFO 本機に設定されている EDID の表示		13
└─ OUTPUT1 出力1の各種設定		14
└─ RETURN トップメニューに戻る		
└─ FMT 出力信号フォーマットの設定	[AUTO]	14
└─ DEEP DeepColor 出力の設定	[AUTO]	15
└─ AUDIO 出力信号に重畳する音声の選択	[AUTO]	15
└─ T.PTRN テスト信号の出力設定	[OFF]	15
└─ T.RESO テスト信号の解像度の選択	[480P]	16
└─ T.HDCP テスト信号の HDCP の設定	[OFF]	16
└─ EDID.INFO 出力端子に接続した機器の EDID の表示		16
└─ OUTPUT2 出力2の各種設定		14
└─ (OUTPUT1 と同様)		
└─ OUTPUT3 出力3の各種設定		14
└─ (OUTPUT1 と同様)		
└─ OUTPUT4 出力4の各種設定		14
└─ (OUTPUT1 と同様)		
└─ CONFIG 本機の各種設定		17
└─ RETURN トップメニューに戻る		
└─ A.AUDO アナログ音声出力に使用する音声の選択	[AUTO]	17
└─ F.MODE 4K 解像度以外の YCbCr4:2:0 における動作モードの選択	[NORMAL]	17
└─ LIGHT 液晶バックライトの明るさの調節	[31]	17
└─ SLEEP 液晶バックライトの自動消灯までの時間の設定	[1]	17
└─ CONTRAST 液晶表示のコントラストの調節	[8]	18
└─ INIT 出荷時の状態に初期化		18

<ディスプレイ画面>

メニュー非表示中の液晶表示画面です。ダイヤルを回すことにより、表示画面を「入力信号に関する情報および本機の動作に関する情報」→「入力信号の映像タイミング」→「出力信号の情報」の順で選択することができます。各表示画面の詳細は下のようになっています。

○入力信号に関する情報の表示および本機に関する情報

現在の入力信号の packets 情報や、本機の動作状況などを表示します。

また、入力信号がないとき入力信号に関する情報は[---]と表示され、DVI フォーマットの入力信号で packets 情報がないときは、入力信号に関する情報の一部が[---]と表示されます。

PIXELCLK: 148.500MHz	
FMT: HDMI	HDCP: OFF
COL: RGBL	DEEP: 8
VIC: 16	MUTE: OFF
AUDIO: ON	HDR: SDR
STATE: OK	TEMP: 30
VER: 1.00	FAN: OK

入力信号に関する各項目の内容は次の通りです。

PIXELCLK	: ピクセルクロックレート
FMT	: 信号フォーマット(HDMI または DVI)
HDCP	: HDCP 保護の状況 (OFF: 保護されていない信号、AUTH: HDCP 認証中、1.4: HDCP 1.4 で保護された信号、2.2: HDCP 2.2 で保護された信号)
COL	: 色空間とサンプリング形式 (RGBF: RGB フルレンジ、RGBL: RGB リミテッドレンジ、444: YCbCr 4:4:4、422: YCbCr 4:2:2、420: YCbCr 4:2:0)
DEEP	: 色深度
VIC	: CEA-861 規格の VIC コード
MUTE	: AV ミュートの状態 (ON: ミュートあり、OFF: ミュートなし)
AUDIO	: HDMI 入力信号に重畳されたデジタル音声 packets の有無 (ON: 有り、OFF: 無し)
HDR	: HDR (High Dynamic Range) 信号の確認 (SDR: SDR 信号、HDR: HDR 信号)

本機に関する各項目の内容は次の通りです。

STATE	: TMDS 信号の状態 (---: 未検出、OK: 正常に検出、ERR: 検出しているが品質が悪い可能性あり)
TEMP	: 筐体内部の温度
VER	: 本機のファームウェアバージョン
FAN	: 冷却用ファンの動作状態 (OK: 通常動作、ERR: 冷却用ファン故障) ※冷却用ファンは本機の内部温度が高温時のみ動作します。

❗ 冷却用ファンの故障が疑われる場合は、速やかに使用を停止して弊社への修理をご依頼ください。

○入力信号の映像タイミング

現在の入力信号の映像タイミングを表示します。
入力信号がないときは全ての項目で[---]と表示されます。

```
PIXELCLK:148.500MHz
H.POL:POS  V.POL:POS
H.AC:1920  V.AC:1080
H.TO:2200  V.TO:1125
H.FP:88    V.FP:4
H.SY:44    V.SY:5
H.BP:148   V.BP:56
SCAN:PROG
```

各項目の内容は次の通りです。

[H.--]は水平パラメータ、[V.--]は垂直パラメータを意味します。

PIXELCLK : ピクセルクロックレート
H.POL / V.POL : 同期信号の極性 (POS:ポジティブシンク、NEG:ネガティブシンク)、
H.AC / V.AC : アクティブ期間
H.TO / V.TO : トータル期間
H.FP / V.FP : フロントポーチ期間
H.SY / H.SY : 同期信号期間
H.BP / H.BP : バックポーチ期間
SCAN : 走査方式 (PROG:プログレッシブ、INTER:インターレース)

○出力信号の情報

出力チャンネル 1 ~ 4 の現在の動作状況を表示します。
映像信号を出力していないときは、HPD 以外の項目で[---]と表示されます。

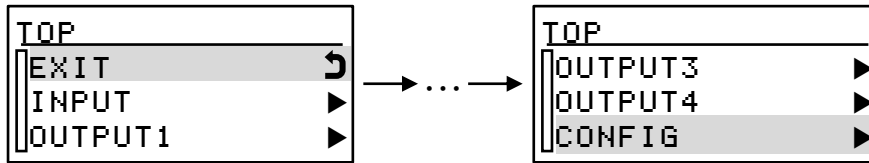
```
1:FMT:DVI  COL:RGBF
  HDCP:1.4  HPD:ON
2:FMT:HDMI COL:RGBL
  HDCP:2.2  HPD:ON
3:FMT:HDMI COL:422
  HDCP:OFF  HPD:ON
4:FMT:---  COL:---
  HDCP:---  HPD:OFF
```

各項目の内容は次の通りです。

FMT : 出力信号の信号フォーマット (HDMI または DVI)
COL : 出力中の色空間とサンプリング形式 (RGBF:RGB フルレンジ、RGBL:RGB リミテッドレンジ、444:YCbCr 4:4:4、422:YCbCr 4:2:2、420:YCbCr 4:2:0)
HDCP : HDCP 暗号化の状況 (OFF:HDCP 暗号化なし、AUTH:HDCP 認証中、1.4:HDCP 1.4 で暗号化、2.2:HDCP 2.2 で暗号化、ERR:HDCP 認証エラーのためミュート画面出力)
※入力信号が HDCP で保護されている場合、出力信号も HDCP で暗号化されますが、HDCP 1.4、HDCP 2.2 のどちらかで暗号化されるかは、出力に接続した機器の HDCP 機能によって決定されます。
HPD : 接続した機器の HPD 情報 (ON:HPD を検出、OFF:HPD の検出なし)

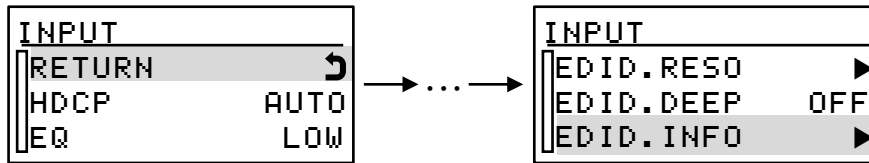
<トップメニュー(TOP)>

ディスプレイ画面でダイヤルを1回押すと、トップメニューが表示されます。
このメニューから各種設定メニューを選択できます。
「EXIT」を選択するとメニュー画面を終了してディスプレイ画面に戻ります。



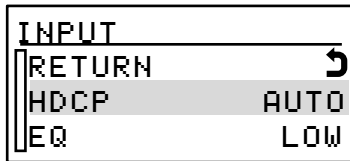
<入力の各種設定(INPUT)>

トップメニューでINPUTを選択すると、入力に関する各項目を設定できます。
「RETURN」を選択するとトップメニューに戻ります。

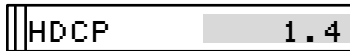


○入力のHDCP機能の選択(HDCP)

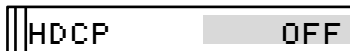
入力のHDCP処理回路の機能を次の設定値から選択できます。



…出荷設定です。
HDCP 1.4/ 2.2 で保護された信号を表示できます。



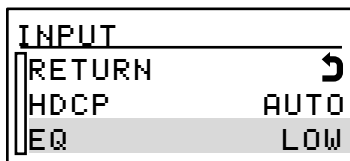
…HDCP 2.2 処理回路を無効にできます。「1.4」に設定中はHDCP 2.2 で保護された信号は表示できません。



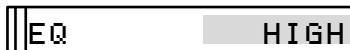
…HDCP 1.4/ 2.2 の処理回路を無効にできます。「OFF」に設定中はHDCP 1.4/ 2.2 で保護された信号は表示できません。

○入力のケーブル補償機能の選択(EQ)

本機の入力端子には長軸ケーブルを使用して接続した場合に減衰してしまう信号を補償するケーブルイコライザー機能が搭載されています。本メニューではケーブルイコライザーの強さを選択できます。



…出荷設定です。
補償機能は弱です。



…信号の減衰が原因で映像が映らないなどの不都合が発生した場合は、この設定を強にすることで不都合を解消できる場合があります。

○RGB 入力時のレンジの選択 (RANGE)

HDMI フォーマット信号で RGB の入力信号のとき、レンジの設定を自動で判別するか、手動でフルレンジまたはリミテッドレンジに設定するか選択できます

INPUT	
HDCP	AUTO
EQ	LOW
RANGE	AUTO

…出荷設定です。
入力信号に従って自動で判別します。

RANGE	RGBF
-------	------

…RGB フルレンジとして処理します。

RANGE	RGBL
-------	------

…RGB リミテッドレンジとして処理します。

☆本機の EDID に関して

HDMI や DVI 接続では通常、電源の起動時やケーブルの接続時などに信号源とモニターとの間で、モニターの表示仕様などに関するデータのやり取りを行い、正常に映像が表示できるように通信を行っています。(HDMI では音声に関する情報などもやり取りしています。)

この一連の通信・処理を一般的にプラグアンドプレイまたは EDID 通信などと呼びます。

本機は HDMI 機器やパソコンなどの信号源から意図する解像度を得るため、次に記載する『P12 OEDID モードの選択 (EDID.MODE)』、『P13 OEDID 解像度の選択 (EDID.RESO)』および『P13 OEDID 最大色深度の選択 (EDID.DEEP)』の各メニューから EDID の設定を必要に応じて変更することができます。

○OEDID モードの選択 (EDID.MODE)

本機に設定する EDID をあらかじめ内蔵されたプリセットデータを使用するか、外部の機器からコピーした EDID データを使用するか選択できます。

プリセットデータを使用する場合は「HDMI」と「DVI」いずれかのモードを選択できます。

INPUT	
EQ	LOW
RANGE	AUTO
EDID.MODE	HDMI

…出荷設定です。
HDMI モードのプリセットデータを使用します。

EDID.MODE	DVI
-----------	-----

…DVI モードのプリセットデータを使用します。『P13 OEDID 解像度の選択 (EDID.RESO)』で 4K 解像度を選択している場合は、「DVI」を選択することはできません。

EDID.MODE	COPY
-----------	------

…外部の機器からコピーした EDID データを使用します。
「COPY」にカーソルを合わせて、もう一度ダイヤルを押すと次のように EDID データをコピーする出力端子を選択できます。

EDID.MODE	RETURN
-----------	--------

…操作をキャンセルして、EDID モードの選択メニューに戻ります。

EDID.MODE	LAST
-----------	------

…最後に外部からコピーした EDID データを使用します。

EDID.MODE	1
-----------	---

…出力端子 1～4 に接続した機器から EDID データをコピーして使用します。

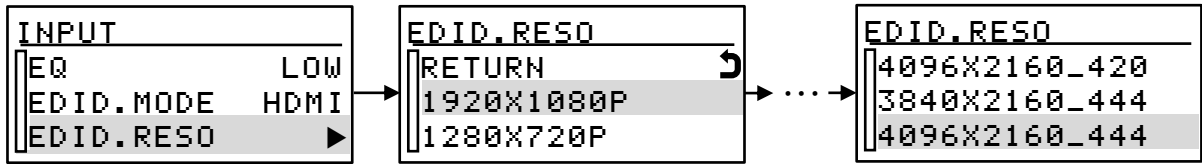
EDID.MODE	2
-----------	---

EDID.MODE	3
-----------	---

EDID.MODE	4
-----------	---

○EDID 解像度の選択 (EDID.RESO)

『P12 OEDID モードの選択 (EDID.MODE)』でプリセットデータの使用を選択しているとき、この設定で選択されている EDID 解像度が使用されます。選択できる EDID 解像度は下の通りです。



EDID 解像度一覧

1920 × 1080p	1366 × 768	1680 × 1050	3840 × 2160@60/420
1280 × 720p	1280 × 800	1920 × 1200 (RB)	4096 × 2160@60/420
1920 × 1080i	1280 × 1024	1600 × 1200	3840 × 2160@60/444 (出荷設定)
720 × 480p	1400 × 1050	2048 × 1152 (RB)	4096 × 2160@60/444
1024 × 768	1440 × 900	3840 × 2160@30	
1360 × 768	1600 × 900 (RB)	4096 × 2160@24	

※『P12 OEDID モードの選択 (EDID.MODE)』で「DVI」が選択されているとき、4K 解像度は選択できません。

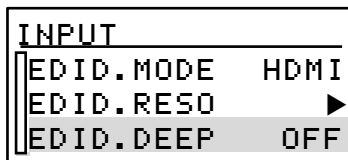
※4096 × 2160 の解像度を使用する場合、本機の EDID を設定した後に、別途ソース機器の設定で 4096 × 2160 の解像度を選択する必要があります。

※本機のプリセットデータに無い EDID をご使用になる場合は、『P12 OEDID モードの選択 (EDID.MODE)』で「COPY」を選択し、モニターなどから EDID データをコピーしてご使用ください。

○EDID 最大色深度の選択 (EDID.DEEP)

EDID モードの選択で HDMI モードを選択しているとき、RGB DeepColor および YCbCr4:4:4 DeepColor の信号を受け入れるか、受け入れないか選択できます。

本機のプリセットデータでは YCbCr4:2:0 DeepColor は常に OFF となります。



…出荷設定です。
DeepColor の信号は受け入れません。



…色深度 10bit または色深度 12bit の DeepColor の受け入れを許可します。

○本機に設定されている EDID の表示 (EDID.INFO)

本機に設定されている EDID の項目を確認できます。「OK」と表示がある項目は対応していることを示します。

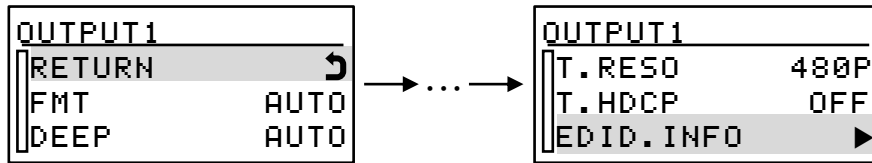
INPUT EDID	
MID: IMG	PID: 0320
TMDS: 300	PIXEL: 600
FMT: HDMI	LPCM: OK
444: OK	DCRGB: -
422: OK	DC444: -
420: -	DC420: -
HDR: -	BT2020: OK

各項目の内容は次の通りです。

MID	: 製造メーカーの ID	PID	: 機器の製品 ID
TMDS	: 最大 TMDS クロックレート (MHz)	PIXEL	: 最大ピクセルクロックレート (MHz)
FMT	: HDMI または DVI	LPCM	: リニア PCM 音声の対応
444	: YCbCr4:4:4 信号の受け入れ	DCRGB	: RGB DeepColor の受け入れ
422	: YCbCr4:2:2 信号の受け入れ	DC444	: YCbCr4:4:4 DeepColor の受け入れ
420	: YCbCr4:2:0 信号の受け入れ	DC420	: YCbCr4:2:0 DeepColor の受け入れ
HDR	: HDR 信号の受け入れ	BT2020	: BT2020 信号の受け入れ

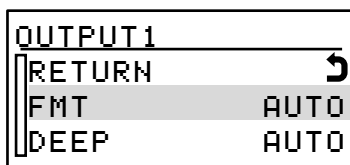
<出力の各種設定(OUTPUT1~4)>

トップメニューで OUTPUT1~4 を選択すると、出力チャンネルごとに出力に関する各項目を設定できます。「RETURN」を選択するとトップメニューに戻ります。
OUTPUT2~OUTPUT4 は OUTPUT1 の項目と同様です。

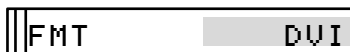


○出力信号フォーマットの設定(FMT)

出力信号の HDMI や DVI の信号フォーマットおよびカラースペースのフォーマット設定ができます。「AUTO」以外の設定を使用すると、出力端子に接続した機器の対応状況に関わらず、設定されたフォーマットで出力します。



…出荷設定です。
出力端子に接続した機器の EDID 情報を読み取り、最適なフォーマットに自動で変換して出力します。



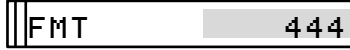
…DVI 信号、RGB フルレンジで出力します。
※入力信号が HDMI 信号で出力端子に接続した機器が HDCP 2.2 対応機器のとき、映像信号が砂嵐になる可能性があります。この場合は HDMI 信号で出力する設定に変更してご使用ください。
※4K 解像度の信号では「DVI」以外の設定でご使用ください



…HDMI 信号、RGB フルレンジで出力します。



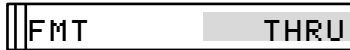
…HDMI 信号、RGB リミテッドレンジで出力します。



…HDMI 信号、YCbCr4:4:4 リミテッドレンジで出力します。



…HDMI 信号、YCbCr4:2:2 リミテッドレンジで出力します。



…入力信号のフォーマットを変換せずに出力します。
テスト信号出力中は RGB フルレンジで出力します。



…DVI 信号、RGB フルレンジで出力します。
『P15 ○出力信号に重畳する音声の選択(AUDIO)』で「OFF」または「HDMI」を選択中に、DVI 信号が入力されると、この表示になります。
この表示がされているとき、フォーマット変換機能は使用できません。



…通常は表示されません。
『P17 ○4K 解像度以外の YCbCr4:2:0 における動作モードの選択(F.MODE)』で「DISABLE」を選択中に、4K 解像度以外の YCbCr4:2:0 DeepColor が入力されると、この表示になります。
この表示がされているとき、フォーマット変換機能は使用できません。

※BT.2020 形式の信号は BT.2020 Non Constant luminance のみフォーマット変換に対応します。
BT.2020 Constant luminance の信号はフォーマット変換されずパススルーで出力されます。

○DeepColor 出力の設定 (DEEP)

DeepColor 信号の出力を許可するか禁止するか選択することができます。

OUTPUT1	
RETURN	5
FMT	AUTO
DEEP	AUTO

…出荷設定です。
出力端子に接続した機器の DeepColor 対応状況と、入力信号の色深度に応じて自動で色深度を選択して出力します。

DEEP	OFF
------	-----

…入力信号の色深度にかかわらず、出力信号の色深度は 8bit になります。

○出力信号に重畳する音声の選択 (AUDIO)

出力信号に重畳する音声を HDMI 信号に重畳されたデジタル音声入力とアナログ音声入力のどちらを使用するか選択できます。

OUTPUT1	
FMT	AUTO
DEEP	AUTO
AUDIO	AUTO

…出荷設定です。
入力信号にデジタル音声パッケージが重畳されているときはデジタル音声入力を、重畳されていないときは、アナログ音声入力を使用します。

AUDIO	HDMI
-------	------

…HDMI 信号に重畳されたデジタル音声入力を使用します。
※入力信号が DVI 信号の場合、フォーマット変換機能が無効になります。

AUDIO	ANALOG
-------	--------

…アナログ音声入力を使用します。

AUDIO	OFF
-------	-----

…音声信号を重畳しません。
※入力信号が DVI 信号の場合、フォーマット変換機能が無効になります。

○テスト信号の出力設定 (T.PTRN)

本機に内蔵しているカラーバーテスト信号を出力するか、出力しないか設定できます。

OUTPUT1	
DEEP	AUTO
AUDIO	AUTO
T.PTRN	OFF

…出荷設定です。
テスト信号を出力しません。

T.PTRN	ON
--------	----

…カラーバーテスト信号を出力します。

※信号フォーマットは『P14 ○出力信号フォーマットの設定 (FMT)』に従います。

※解像度は『P16 ○テスト信号の解像度の選択 (T.RESO)』に従います。

※HDCP 設定は『P16 ○テスト信号の HDCP の設定 (T.HDCP)』に従います。

※色深度は 8bit 固定です。

※テスト信号に音声信号は重畳されません。

○テスト信号の解像度の選択(T.RESO)

テスト信号の解像度を次の設定値から選択できます。

OUTPUT1	
AUDIO	AUTO
T.PTRN	OFF
T.RESO	480P

…出荷設定です。
720×480p に設定します。

T.RESO	720P
--------	------

…1280×720p に設定します。

T.RESO	1080P
--------	-------

…1920×1080p に設定します。

T.RESO	2160P60
--------	---------

…3840×2160@60 に設定します。

○テスト信号の HDCP の設定(T.HDCP)

テスト信号を HDCP で暗号化するか、暗号化しないかを設定できます。

OUTPUT1	
T.PTRN	OFF
T.RESO	480P
T.HDCP	OFF

…出荷設定です。
HDCP で暗号化しないで出力します。

T.HDCP	ON
--------	----

…接続した機器の HDCP 機能に応じて HDCP 1.4 / 2.2 いずれかで暗号化して出力します。

○出力端子に接続した機器の EDID の表示(EDID.INFO)

出力端子に接続した機器の EDID の項目を表示します。

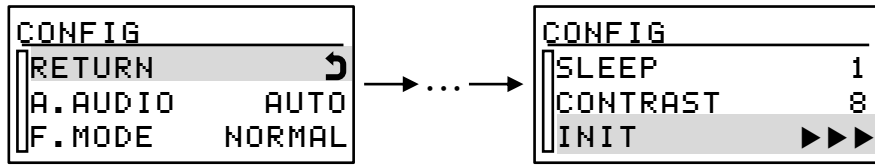
OUTPUT1 EDID	
MID:IMG	PID:0320
TMDS:150	PIXEL:150
FMT:HDMI	LPCM:OK
444:OK	DCRGB:-
422:OK	DC444:-
420:-	DC420:-
HDR:-	BT2020:-

各項目の内容は次の通りです。

MID	: 製造メーカーの ID	PID	: 機器のプロダクト ID
TMDS	: 最大 TMDS クロックレート(MHz)	PIXEL	: 最大ピクセルクロックレート(MHz)
FMT	: HDMI または DVI	LPCM	: リニア PCM 音声の対応
444	: YCbCr4:4:4 信号の受け入れ	DCRGB	: RGB DeepColor の受け入れ
422	: YCbCr4:2:2 信号の受け入れ	DC444	: YCbCr4:4:4 DeepColor の受け入れ
420	: YCbCr4:2:0 信号の受け入れ	DC420	: YCbCr4:2:0 DeepColor の受け入れ
HDR	: HDR 信号の受け入れ	BT2020	: BT2020 信号の受け入れ

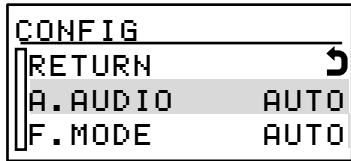
<本機の各種設定 (CONFIG)>

トップメニューで CONFIG を選択すると、本機の動作に関する各項目を設定できます。
「RETURN」を選択するとトップメニューに戻ります。

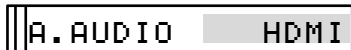


○アナログ音声出力に使用する音声の選択 (A.AUDIO)

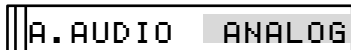
アナログ音声出力に HDMI デジタル音声入力とアナログ音声入力のどちらを使用するか選択できます。
本機のアナログ音声出力はリニア PCM 2 チャンネルステレオのみ対応します。



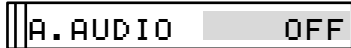
…出荷設定です。
HDMI 入力信号にアナログ音声出力に対応したオーディオフォーマットのデジタル音声パケットが重畳されているときは HDMI 音声入力を、それ以外のオーディオフォーマットまたは、デジタル音声パケットが重畳されていないときは、アナログ音声入力を使用します。



…HDMI 音声入力を使用します。入力信号にデジタル音声パケットが重畳されていないときや、アナログ音声出力に対応していないフォーマットのときは、アナログ音声出力はミュートされます。



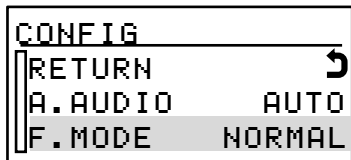
…アナログ音声入力を使用します。



…アナログ音声出力をミュートします。

○4K 解像度以外の YCbCr4:2:0 における動作モードの選択 (F.MODE)

通常、4K 解像度以外では YCbCr4:2:0 は入力されません。
本メニューでは、4K 解像度以外で YCbCr4:2:0 の信号が入力された場合の、動作モードを選択できます。

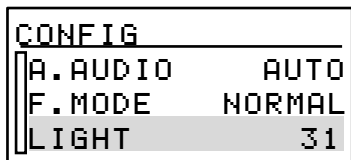


…出荷設定です。
フォーマット変換機能は有効ですが、出力信号の色深度は 8bit 固定になります。



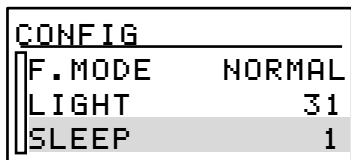
…フォーマット変換機能は無効になりますが、DeepColor が通過できます。

○液晶バックライトの明るさの調節 (LIGHT)



…液晶バックライトの明るさを 0 ～ 49 の間で調節できます。
出荷設定は 31 です。

○液晶バックライトの自動消灯までの時間の設定 (SLEEP)



…ダイヤル無操作時、液晶バックライトを自動的に消灯するまでの時間を OFF (液晶バックライトを消灯しない) または、1min ～ 60min の範囲で設定できます。また、消灯中にダイヤルを操作すると再点灯します。
出荷設定は 1 min です。

○液晶表示のコントラストの調節 (CONTRAST)

CONFIG	
LIGHT	31
SLEEP	1
CONTRAST	8

…液晶表示のコントラストを 0 ~ 15 の間で調節できます。
出荷設定は 8 です。

○出荷時の状態に初期化 (INIT)

本機で設定した内容は、内部のバックアップメモリーに自動的に保存されています。
本メニューを実行すると、本機に保存したメモリーの内容を消去して、出荷時の設定に戻すことができます。


CONFIG	
SLEEP	1
CONTRAST	8
INIT	▶▶▶

…「INIT」にカーソルを合わせて選択します。

INIT	▶▶▶
INIT	▶▶
INIT	▶
INIT	OK

…選択した状態でダイヤルを右に回すと、▶が一つずつ減っていき、「OK」と表示されます。
「OK」と表示された状態で、もう一度ダイヤルを押すと初期化が実行され、本機は再起動します。
「OK」以外の状態でダイヤルを押すと、初期化はキャンセルされます。

<キーロック(操作禁止)設定>

本機には意図しない誤動作を防止するための、キーロック機能があります。
ディスプレイ画面でダイヤルを 2 秒間長押しすると、ダイヤルの操作が禁止されるキーロック状態になります、キーロックを解除する場合も同様にディスプレイ画面でダイヤルを 2 秒間長押しして解除します。
キーロック状態では、下のようにディスプレイ画面右下に  のマークが表示されます。

1:FMT:DVI	COL:RGBF
HDCP:1.4	HPD:ON
2:FMT:HDMI	COL:RGBL
HDCP:2.2	HPD:ON
3:FMT:HDMI	COL:422
HDCP:ERR	HPD:ON
4:FMT:---	COL:---
HDCP:---	HPD:OFF

PIXELCLK:148.500MHz	
H.POL:POS	U.POL:POS
H.AC:1920	U.AC:1080
H.TO:2200	U.TO:1124
H.FP:88	U.FP:4
H.SY:44	U.SY:5
H.BP:148	U.BP:56
SCAN:PROG	

PIXELCLK:148.500MHz	
FMT:HDMI	HDCP:OFF
COL:RGBL	DEEP:8
VIC:16	MUTE:OFF
AUDIO:ON	HDR:SDR
STATE:OK	TEMP:30
VER:1.00	FAN:OK

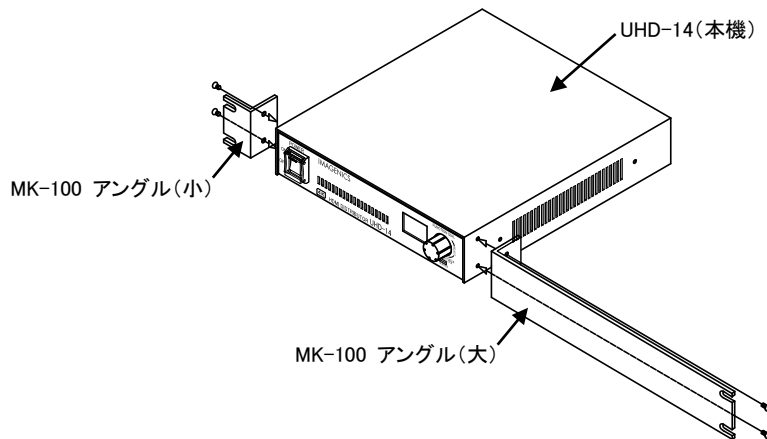
[ラックマウント]

本機は MK-100 (別売り) を使用すると、ラックマウントすることができます。
ラックマウント金具の取り付けは以下の要領で行ってください。

⚠ 事故防止のため作業をするときは必ず本機の電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いて行ってください。また各接続ケーブルもすべて外してから作業してください。

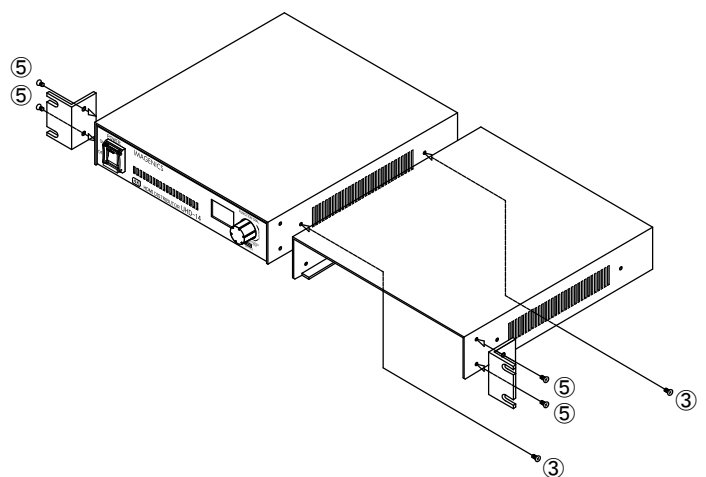
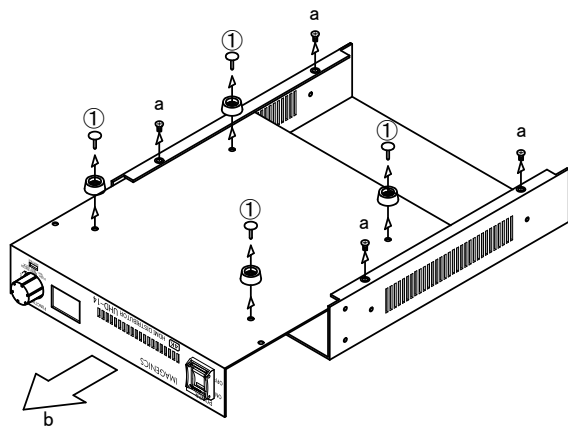
○1 台だけラックマウントする場合

下図を参考にラックマウント金具に取り付けてください。



○2 台を連結してラックマウントする場合

- ① 底面のプラ足中央のピンを引き抜き、プラ足を外します。
- ② ラックマウントした時、正面からみて右側に本機を実装する場合は、カバーを下記の手順で一度外します。
 - a. カバーを固定しているネジ 4 本を外します。
 - b. 本体を前方へ引き出します。
- ③ ハーフサイズ機器のカバー同士を連結します。
- ④ ② でカバーを外したハーフサイズ機器を元に戻し、ネジを締めます。
- ⑤ ラックマウント金具を取り付けます。



[主な仕様]

映像入力

HDMI/DVI 信号	: TMSD シングルリンク信号、HDCP 1.4 / 2.2 対応、EDID エミュレーター機能、ケーブル補償機能、HDMI Type A 19 ピンコネクタ 1 系統(※1)(※2)
解像度	: D1~D5、VGA ~ UXGA および WUXGA(Reduced Blanking)、4K@60/4:4:4、ピクセルクロックレート :25 MHz ~ 600 MHz、TMSD データレート :0.75 Gbps ~ 18 Gbps
色深度	: 24 bit、30 bit、36 bit Deep Color および x.v.Color 対応
カラースペース	: RGB、YCbCr4:2:2、YCbCr4:4:4、YCbCr4:2:0
ケーブル補償範囲(※3)	: 1920×1080p 最長 30 m(HDP-HDP30m)、3840×2160@30 最長 20 m(HDP-HDP20m)、3840×2160@60/4:4:4 最長 10 m(HDP-HDP10m)

映像出力

HDMI/DVI 信号	: TMSD シングルリンク信号、HDCP 1.4 / 2.2 対応、HDMI Type A 19 ピンコネクタ 4 系統(※1)(※2)
解像度	: D1~D5、VGA ~ UXGA および WUXGA(Reduced Blanking)、4K@60/4:4:4、ピクセルクロックレート :25 MHz ~ 600 MHz、TMSD データレート :0.75Gbps ~ 18Gbps
色深度	: 24 bit、30 bit、36 bit Deep Color および x.v.Color 対応
カラースペース	: RGB、YCbCr4:2:2、YCbCr4:4:4、YCbCr4:2:0(※4)
ケーブル長範囲(※3)	: 1920×1080p 最長 10 m(HDP-HDP10m)、3840×2160@30 最長 5 m(UHP-5)、3840×2160@60/4:4:4 最長 2 m(UHP-2)

音声入力

リニア PCM	: 32 kHz ~ 192 kHz・16 bit ~ 24 bit、最大 8 チャンネル、HDMI Type A 19 ピンコネクタ 1 系統
アナログ不平衡	: 245 mV(rms) (-10dBu)、50kΩ 以上、最大入力レベル:2.1 V(rms) (+8.7 dBu)、2 チャンネルステレオ RCA ピンジャック 1 系統

音声出力

リニア PCM	: 32 kHz ~ 192 kHz・16 bit ~ 24 bit、最大 8 チャンネル、HDMI Type A 19 ピンコネクタ 4 系統
アナログ不平衡	: 245 mV(rms) (-10 dBu、10 kΩ 以上負荷時)、最大出力レベル:2.1 V(rms) (+8.7 dBu)、ローインピーダンス、2 チャンネルステレオ RCA ピンジャック 1 系統(※5)
アナログ音声量子化	: 48 kHz、24 bit
周波数特性	: 30 Hz ~ 20 kHz において-1 dB ~ +1 dB
クロストーク	: 73 dB 以上(L-R 間)
S/N 比	: 75 dB 以上
歪率	: 0.025 %以下

電源電圧

: AC 90 V ~ AC 250 V 50 Hz・60 Hz

消費電力

: 30 W(最大)

動作温湿度範囲

: 0 °C ~ 40 °C 20 %RH ~ 90 %RH (ただし結露なきこと)

保存温湿度範囲

: -20 °C ~ 70 °C 20 %RH ~ 90 %RH (ただし結露なきこと)

質量

: 約 1.9 kg

外形寸法

: 幅 210 mm × 高さ 44 mm × 奥行き 230 mm (突起物含まず)

付属品

: 3P-3SL 電源コード(AC 100 V 系、ロック機構付き) 1 本、3P-2P 電源変換プラグ 1 個、HDMI ケーブル抜け止め

金具(CL-1) 5 個、結束バンド 5 本

※1 ARC、HEAC 機能には対応していません。CEC は入力端子と出力端子 1 の間でバスルー接続となります。
 ※2 HDR 対応として動作させた場合は、全ての出力端子から HDR 信号が出力されます。
 ※3 ()内に記載の弊社製ケーブルを使用して 24 bit 映像信号を接続し弊社内での環境で実測した目安の値です。すべての環境でのケーブル長を保証するものではありません。
 ※4 YCbCr4:2:0 へのダウンサンプリングは対応していません。
 ※5 アナログ音声出力はリニア PCM 2 チャンネルステレオのみ対応しています。

仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。

Copyright 2018 イメージクス株式会社 All rights reserved.

1. 本機は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不都合がありましたら、当社営業窓口までご相談ください。
2. 正常な使用状態で本機に故障が発生した場合は、当社は本機の保証書に定められた条件にしたがって修理いたします。ただし、本機の故障、誤動作、不都合、あるいは停電などの外部要因により利用の機会を逸したために生じた損害などの付随的損失の補償につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
3. 本書および本機は改良のため、将来予告なく変更することがあります。
4. 本書の著作権はイメージクス株式会社に帰属します。本書の一部または全部をイメージクス株式会社から事前に許諾を得ることなく転載することはお断り申し上げます。
5. 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが一誤り、記載もれなどお気づきの点がございましたら当社営業窓口までご連絡ください。
6. 本機のファームウェアおよびハードウェアに対して、リバースエンジニアリング等の手法によって内部を解析し利用することはお断り申し上げます。
7. 乱丁本、落丁本の場合はお取替えいたします。当社営業窓口までご連絡ください。

製造元

イメージニクス株式会社

製品に関するお問い合わせは下記サポートダイヤルにて承ります。

フリーダイヤル(全国共通) 0120 - 480 - 980

東日本サポートダイヤル TEL 03 - 3464 - 1418

西日本サポートダイヤル TEL 06 - 6358 - 1712

東京営業所 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂 1-16-7 ハイウェービル 6F TEL 03 - 3464 - 1401

大阪営業所 〒534-0025 大阪市都島区片町 2-2-48 JEI 京橋ビル 3F TEL 06 - 6354 - 9599

福岡営業所 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 1-18-25 第5博多偕成ビル 3F TEL 092 - 483 - 4011

本社 〒182-0022 東京都調布市国領町 1-31-5

URL <http://www.imagenics.co.jp/>

この印刷物は再生紙と環境にやさしい植物油インキを使用しています。